

## 「ビブリオバトルと私」

私は高校生の時に初めてビブリオバトルというものの存在を知った。当時はなんだか大変そうだなあ、と思い、一度も挑戦したことはなかった。そして、大学生になった私は、ライブラリーサポーターの活動を知り、その一員となることを決めた。そのサポーターの活動の中で、私はビブリオバトルというあの聞き覚えのある言葉をもう一度耳にした。私は元々人前で話すことがとても苦手だったので、最初はやっぱり無理かなと思った。

しかし、大学生ビブリオの前に実施された高校生ビブリオのお手伝いにサポーターとして参加した時、私の中では大変そうよりも楽しそうという気持ちの方が大きくなっていった。そして、実際に参加してみると、確かに人前で話すことはやはり緊張したし、考えていた内容を忘れてしまったりもしたが、終わった後には楽しかったという気持ちだけが残っていた。自分が読んで欲しいと思った本を人に紹介するというのは想像

以上に難しかったが、元々文章を書くことが好きなことも影響したのか、すっかりビブリオバトルの虜になってしまった。どんな言葉でどんな風に話したら人が興味を持って聞いてくれるのかを考えるのがとても楽しく、どうして高校生の時、参加しなかったのかと後悔すらした。

ビブリオバトルは、本が好きなお客にとつて、これ以上なく楽しい競技で、もっともっと多くの人に広まればいいなあと思った。

市来 裕奈 (法学部 1 回生)



## ライブラリーサポーターのお薦め本

### 『ライオンハート』

恩田陸 [著]、新潮社、資料ID: 11000061235

直木賞・本屋大賞受賞作家の描く SF 純愛小説。20 世紀のアメリカ、17 世紀のイギリス、19 世紀のフランスなど国や時代を超えて何度でも違いに行く。様々なジャンルを書く恩田陸の異色のラブストーリー。各章の冒頭に本編に関わる有名な絵画が載っているのも魅力の 1 つです。

### 『図書館戦争』

有川浩 [著]、角川書店、資料ID: 31500037958

映画化・漫画化もされた図書館戦争シリーズ第一作目。検閲強化によって表現の自由が規制され自由に本を読むことが難しくなった日本。その検閲に唯一対抗出来る組織、図書館が発足された…。高校生の時に助けてもらった図書館員に憧れ図書館に入隊した主人公、郁の成長と恋愛の物語！

### 『わかりあえないことから: コミュニケーション能力とは何か』

平田オリザ [著]、講談社、資料ID: 11200050338

劇作家、演出家である視点から見るコミュニケーション。難しそうに見える装丁とは裏腹に、読みやすく面白い。喋らないコミュニケーション、「かわいい」の汎用性など身近な問題を多く取り上げている。わかりあえないことからコミュニケーションを考えてみよう！

< 佐藤 友紀 (文学部 2 回生) >

### 『おまけのこ』

畠中恵 [著]、新潮社、資料ID: 10705059294

「捨てる神あれば拾う神あり」とはよく言ったものですが、まさしくその通りの、ちょっと苦くてあたたかい気持ちになれる短編集。若旦那と残念系イケメンの兄や達、個性豊かなあやかしにほっこりしてみませんか。

### 『Story seller annex』

新潮社ストーリーセラー編集部 [編]、新潮社、資料ID: 11500004338

思わず突っ込みたくなる面白い話からぞっとするほど面白い話までいろいろな面白い話を集めたアンソロジー。お気に入りの作家さんがお目当てというかたはもちろん、知らない作家さんに挑戦してみようというかたもきっと楽しめますよ。

### 『出版禁止』

長江俊和 [著]、新潮社、資料ID: 11700001625

心中事件から人生還した女性について書かれた原稿を追っていくと、女性を持つ謎と歪んだ人間関係が見えてくる。結末は最後の最後まで分からない、物語の最後におとずれるとでんでん返しが見どころのミステリー。< 濱岡 利奈 (文学部 1 回生) >



### 『山椒魚』

井伏鱒二 [著]、新潮社、資料ID: 19340004018

少し難しく、読み終わった後に考えさせられます。風景描写が事細かく書かれており、風景などが想像しやすいです。

### 『おーいでこーい: ショートショート傑作選』

星新一 [作]、講談社、資料ID: 11405088795

ショートショートなので短い時間で読み楽しむことができます。普段本を読まないという人にもお勧めです。

### 『三毛猫ホームズの青春ノート』

赤川次郎 [著]、岩波書店、資料ID: 18760057720

これは推理小説シリーズの一冊ではなく、著者の学生時代から作家になるまでのエッセイです。約 60 ページで読みやすいです。何か学べることがあるかもしれません。

< 柳田 ひなた (文学部 1 回生) >

### 『サマータイム』

佐藤多佳子 [著]、新潮社、資料ID: 10315002377

佐藤さんの作品はどれも優しい物語なので、登場人物の一人である広一君がピアノ弾きなのに左腕がないという設定はすごく残酷に思えた。しかし、それにより、他の登場人物よりも大人っぽく感じていた広一君の子どものらしい一面や思い悩んでいる様子がよく伝わってきた。いくつかのお話が入っているが、どの話もピアノに関係していて、ピアノによって結ばれた人々の人間模様は優しく、やっぱり佐藤さんの作品だなあ、と思った。

### 『神様がくれた指』

佐藤多佳子 [著]、新潮社、資料ID: 10405039646

出所したばかりのスリとお金がない占い師が出会うという設定だけで面白そうと感じる本である。スリの辻と占い師の昼間が出会うことで、それぞれに関係している人々の関係や未来も変わっていくドキドキ感もあった。そして、その変化が成長とまでは言わないでも辻と昼間を変化させていき、二人が読み始めた時よりも前向きになったように感じた。

< 市来 裕奈 (法学部 1 回生) >

### 『人間椅子』

江戸川乱歩 [著]、角川書店、資料ID: 31700014682

少ないページ数の中で、主人公である椅子職人の思惑などがめまぐるしく展開していきます。妙なりアリティがあり、ぞっとするようなユニークな物語です。短編集なので、本が苦手な方や多忙な方にもお勧めの一冊です。

< 山内 裕貴 (政策学部 1 回生) >



## TOPICS

- 1 瀬田ライブラリーサポーターが 2018 年度に紹介した本
- 2 留学生クラス (JEP Kyoto) との交流
- 3 ライブラリーサポーターのお薦め本
- 4 「ビブリオバトルと私」

## 留学生クラス (JEP Kyoto) との交流

ライブラリーサポーターの活動の一つとして、留学生クラス (JEP Kyoto) での交流を行いました。交流では、先ずライブラリーサポーターが紙人形劇を行い、その後、留学生の方から母国語を教えていただきました。紙人形劇では「ふたりのよい王さま」(「ジャータカ物語」所収) というお話を上演しました。どちらの王さまの方が「良い行い」をしているかを競う場面では、「良い行い」の捉え方がその国の文化によって違い、理解しづらいたど実感しました。また、内容を分かりやすく説明することの難しさを感じました。留学生 (メキシコ、ベトナム) の方から、母国語を教わった時には実際に挨拶をしてみるなど、参加型の時間で多くコミュニケーションを取ることが出来ました。とても楽しい時間になりましたし、勉強にもなりました。

佐藤 友紀 (文学部 2 回生)



# 瀬田ライブラリーサポーターが2018年度に紹介した図書

## 4～5月 京都・滋賀特集

### 『功名が辻』 司馬遼太郎

文藝春秋 資料ID:39600085058  
瀬田.自動化書庫 918.68/シハリ/9

2006年にはNHK大河ドラマとしても放送された、滋賀にゆかりのある歴史小説。



### 『聖なる怠け者の冒険』

森見登美彦

朝日新聞出版 資料ID:31310009596  
瀬田.本館1F学生選書 081/2013/123

京都を舞台にした冒険小説！

### 『びわこ水中考古学の世界』

滋賀県文化財保護協会、滋賀県立安土城考古博物館 編集

滋賀県文化財保護協会 資料ID:31005003536  
瀬田.本館B1開架 202.5/シカヒ

旧石器時代から現代に至る数万年におよぶ人々の営みの足跡。その琵琶湖湖底遺跡の実体に迫る。



## 6～8月 文庫特集

### 『イン・ザ・プール』 奥田英朗

文藝春秋 資料ID:31310009120  
瀬田.本館1F学生選書 081/2013/76

高校二年生の津田雄太はケータイ依存症。携帯電話を握りっぱなしの息子を心配した両親は、彼を伊良部総合病院の神経科に受診させる。



### 『忍びの国』

和田竜

新潮社 資料ID:31600019388  
瀬田.本館1F学生選書 081/2016/105

伊賀忍者対織田信雄軍！騙し合いの果てに勝つのはどちらか！戦国時代の天正伊賀の乱を元にした、痛快歴史小説。

### 『華氏451度』

レイ・ブラッドベリ

早川書房 資料ID:31405031621  
瀬田.本館B1開架 933/フレカ

「火の色は愉しかった」本が忌むべきものとされ、読書が禁じられた世界。書物を焼き尽くす仕事（昇火士）につくモンターグは、ある日風変わりな少女と出会う…

## 7月～10月 学生選書特集

### 『名作アニメの風景50』

バイインターナショナル 資料ID:31310008790  
瀬田.本館1F学生選書 081/2013/43

涼しい部屋でページをめくってあのアニメの舞台を巡ってみませんか。



### 『光待つ場所へ』

辻村深月

講談社 資料ID:31500037765  
瀬田.本館1F学生選書 081/2015/49

悩みながらも進んでいく学生たちを描いた短編集。「もう少し、頑張ってみよう」そう思える小説です。

### 『何者』

朝井リョウ

新潮社 資料ID:31310009290  
瀬田.本館1F学生選書 081/2013/93

就職活動を通して現代の大学生達をリアルに描く。彼らは就職を通して何者になるのだろうか。大学生に読んで欲しい、直木賞受賞作品。

## 10月～12月 下町ロケット特集

### 『中小企業は進化する』

中沢孝夫

岩波書店 資料ID:31405144673  
瀬田.本館1F開架 335.35/ナタチ

中小企業は植物である。一ヶ所に根を張り、周囲の環境が激変してもそれに順応することでのみ生き残ることができる。



### 『民王』

池井戸潤

文藝春秋 資料ID:31500037674  
瀬田.本館1F学生選書 081/2015/40

内閣総理大臣が就職活動?! 下町ロケットの作者による、総理大臣(父)と大学生(息子)の入れ替わりコメディ小説。

### 『ここから感動する会社』

泉谷渉

亜紀書房 資料ID:30905040792  
瀬田.本館1F開架 335.35/イワコ

中小企業でありながらすばらしい会社。その底力をご紹介します。